

できる・できる・できる

申 校訓：「自主・友愛・飛躍」

令和6年1月9日
No. 52 (第180号)

長崎市立戸町中学校

文責 校長 大橋 功

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/tomachi-j/>

明けましておめでとうございます！

～ 令和5年度 3学期のスタート

2024年(辰年)が始まりました。改めまして、保護者のみなさま、並びに、地域のみなさま、新年明けましておめでとうございます。旧年中はたいへんお世話になりました。今年も、生徒たちの健全育成並びに、安全安心な学校づくりに全力を尽くします。



また、教育目標「自ら考え判断し、友と協力しながら、夢の実現に向かう生徒の育成」を達成すべく(教育活動の指針は校訓。達成すべきは教育目標)、校訓「自主・友愛・飛躍」を中心に据えた教育活動を展開する戸町中学校をどうぞよろしくお願い致します。

さて、1日に発生しました「令和6年能登半島地震」では、多くの方々の尊い命が犠牲になりました。

また、現在も安否不明の方々や、避難生活は元よりライフラインの断絶により不自由な状況下で生活を余儀なくされている多くの方々がいっぱいます。

本校では、始業式の前に、亡くなられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、現地のみなさまの一日も早い復興を願い全員で「黙とう」を捧げました。

全校生徒に向けた思いとは

～始業式での校長の話より(一部省略)～

全校のみなさん、明けましておめでとうございます。いよいよ今日から令和5年度最後となる3学期が始まります。年が明けてから、地震や航空機事故、火災等のニュースを見聞きし、不安な中でのスタートとなりました。しかし、こうして一人も欠けることなく、みなさんの元気な顔を見ることができ、先生方全員がたいへん嬉しく思っています。

「一年の計は元旦にあり」今からでも大丈夫！



物事をスタートするには、元旦が良いといわれています。英語では「New year's day is the key of the year.」(元旦は一年の鍵である)と言うそうです。いずれにしても「最初が肝心」ということです。心に秘めているそれぞれの「夢」を大切にしてください。

挑戦し続ける戸町中学生 Continue to Challenge

3学期は、最も短く、それぞれの月の頭文字を取って「1月は『行く月』、2月は『逃げる月』、3月は『去る月』と表現され、あっという間に過ぎ去る学期です。だからこそ、3学期はこれまで実践し育ててきた、校訓「自主・友愛・飛躍」の集大成となる学期です。「挑戦し続ける戸町中学生」でありましょう。



挑戦し続ける3つのポイントとは・・・

●安全・安心な学校生活

- ・あいさつや声掛けを実践する。
- ・生徒間の信頼関係を進化・深化する。
- ・生活環境づくり。

●学校(学年)・地域行事への参画

- ・生徒会や専門部活動などの係(役割)における自主的活動を充実する。
- ・地域行事を通じ、感謝を言動で伝える。

●学力向上への2つのこだわり

- ・毎時間の授業を大切にする。
- ・キュピナを積極的に活用する。

これらは、特別なことではなく、これまでも実践し続けてきたことであり、後もう少しで達成できる事ばかりです。まさに、Continue to Challengeです。

“すでに矢は放たれている”



3年生は、来週15日から本格的な高校入試がスタートします。冬休み中から順次担当の先生方で、希望のあった高校にみなさんが書いた願書を提出しています。試験当日を含め最後まで諦めることなく全力を尽くしてください。健闘を祈っています。Never give up!

これからの成長は次年度に繋がる！

来年度から公立高校の受検が変わります。2年生は、受検に備えた学習も重要です。また、今以上に心と体を鍛えて最高学年として成長してほしいと思います。

1年生は、後輩気分は終り。新入生の手本になりましょう。自ら考え、判断し、主体的な言動ができるように自らを鍛えてほしいと思います。そして、よき先輩として今以上に成長してください。



各学年代表「3学期の目標」

校訓に沿って語ってくれた各学年代表の思いの一部ですが、保護者のみなさまにご紹介します。

【1年 森下 七帆さん】

これから、3学期の目標を校訓である「自主・友愛・飛躍」に沿って述べたいと思います。

「自主」について、私は2学期を振り返って、何かしなければならない時に、周りの人に任せっきりになっていました。また、動けている人もの確に指示ができず、一人で動こうとしていたことです。今学期は周りを見ることを心掛けて、協力し合い、考えて行動したいです。

「友愛」について、困ったり、悲しい思いをする人もいたので、普段からコミュニケーションを大切にしたいです。相手の気持ちを考えた行動で、誰もが話しやすい雰囲気をつくりたいです。

「飛躍」について、学習面では、学習内容も難しくなるので、見通しを持って学習計画を立て、集中して取り組みたいです。行動面では、チャンスがあるのに挑戦しなかったり、「自分にはできない。」と決めつけて直ぐに諦めていました。なので、チャンスがくるのを待つのではなく、自分からつかんで「自分ならできる！」と前向きな気持ちを持ち挑戦していきたいです。

3学期は次の学年へ向けての準備をする学期です。今の自分たちの課題を見つめ、克服できるように日々努力していきたいです。

【2年 田中 陽向くん】

年も明け、新たな目標を掲げ、スタートをきりました。3年生になるためのベース作りを行わないといけません。

「自主」について、授業を受ける姿勢が乱れつつあります。考えることのできる静かな場をつくる事も重要です。静かに集中して授業に取り組むことを共通課題として生活していきます。家庭学習に関しても他人に飲まれず、自分のペースで勉強していくことが受験にも活かされると思うので、今のうちに慣れて勉強できるようにします。

「友愛」について、小さな優しさやリスペクトはお互いに持ってクラスメイト・学年との時間を大切にしようと思います。人権学習で学んだ平等と公平さと相手の気持ちを考え、何気ない毎日から絆を探し、笑顔をつかち合える2年生になればと感じています。

「飛躍」について、口では言える“積極性”がまだまだ足りていないと感じます。どんな結果であろうと失敗を恐れず、挑戦することがとても重要になります。気持ちや考えを共有し合い課題を解決していきたいです。

受験のことを考え、学習にも意識を向けて家庭学習をし、模範的な姿になるよう精進します。

【3年 菊地 美羽さん】

いつもならクリスマスやお正月などイベントがたくさんで楽しみが多いですが、今年は受験生として、しっかりと勉強に向き合い、いつもと違う冬休みとなりました。今こうして、安心して自分の進路実現に努力できることの有難さを改めて感じ、自分ができることを頑張ろうという気持ちを新たにしています。

「自主」について、3年生はとても仲が良く、人間関係のトラブルもほとんどありません。とても居心地よくいい関係が作れています。しかし、提出期限を守る、二分前着席、廊下での挨拶、集会での態度など後輩の手本となれているのでしょうか。見通しを持ち、自ら行動し、最高学年として、自ら進路選択に向かう姿勢を行動で後輩に示します。

「友愛」について、私たちの良さはお互いの仲の良さです。学校行事を通じ多くの絆を深めることができました。この仲間を過ごすのは残りわずかです。このかけがえのない時間を大切に過ごしたいと思います。

「飛躍」について、3年生は12月から受験が始まっています。この大切な仲間全員で3月に笑顔で卒業できるよう、第一志望校合格へ向けて、一人一人が最後まで諦めずに努力する雰囲気を学年全体で作ります。

3学期はわずかな期間ですが、卒業式までの限られた時間を、大切な仲間と共に充実した日々としたいと思います。

心の種

今回のテーマは「“革新”に支えられ感謝」

昨年12月に、生徒会が毎年恒例としているサンタクロースのコスチュームであいさつ運動を実施しました。

寒い朝も登校する生徒たちが思わず笑顔で



あいさつをしてくれました。さらに、通勤等で校門前を通る地域の方々も、思わず笑顔になっていました。

学校を明るく改革したいという思いから、革命の“命”を明るいの“明”に変えて掲げたスローガン「革新 Next Stage」。奥村生徒会長をはじめ役員一人一人が力を重ね合わせて、学校全体の志気の高まりに繋げていった生徒会でした。コロナ禍やインフルエンザ感染拡大が心配される時期も、笑顔をやさず活動し、小さな成功体験を積み上げていくことの大切さを教えてくれた生徒会のみなさんに心から感謝します。ありがとうございました！